

- 記 者 発 表 資 料 -

【土木学会選奨土木遺産】に認定された京浜港ドックの 特別企画展 を開催します

国土交通省関東地方整備局が所有する「京浜港ドック」(横浜市神奈川区)が、平成29年度の土木学会選奨土木遺産に認定(9月25日)され、認定書授与式(11月21日)が行われました。

認定を記念して、土木遺産の文化的価値の評価や地域・社会の皆様への理解を深めていただくために、建造以来90年の京浜港ドックの足跡について、横浜みなと博物館特別展示室で **特別企画展** を実施します。横浜港建設の歴史、現在の港湾整備状況、京浜港ドックでの数々の実証試験など様々な資料で紹介いたします。

※別紙1参照

また、初日(1月6日)は、報道関係者を対象とした説明会を開催いたします。
取材をご希望される報道関係者の方は、所定の取材申込書を用い、FAXまたはMailでお申込みください。※別紙2参照

■特別企画展の実施

開催期間 : 平成30年1月6日(土)～平成30年1月14日(日)※休館日:1月9日(火)
開館時間 : 10:00～17:00(入館は16:30まで)
場 所 : 横浜みなと博物館特別展示室 (横浜市西区みなとみらい2-1-1)

■報道関係者向け説明会

開催日時 : 平成30年1月6日(土) 10:00～
場 所 : 横浜みなと博物館特別展示室 (横浜市西区みなとみらい2-1-1)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

海洋環境・技術課 係長

さの ゆきほ
佐野 幸保
すが たかし
菅 崇

電話 045-211-7420

FAX 045-211-0204

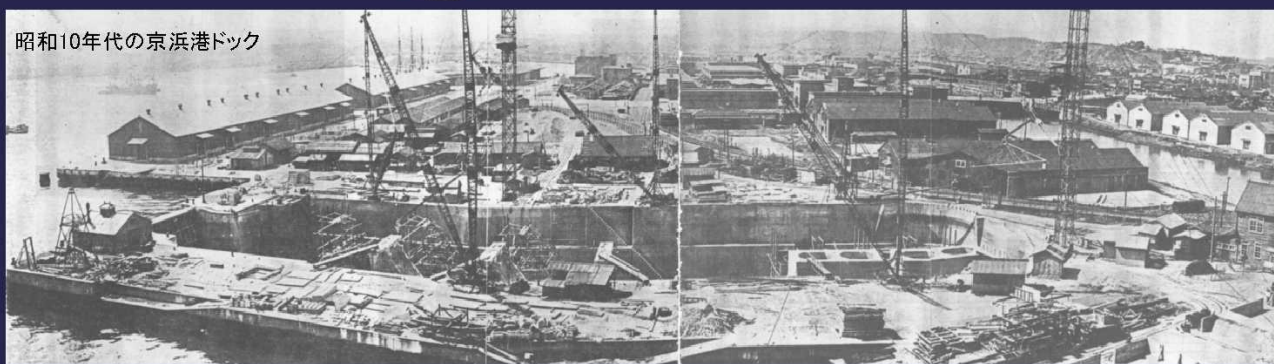
[企画展]平成29年度土木学会推奨土木遺産認定企画展

横浜港の発展を支えた 京浜港ドック 1926～



ドローン空中測量による3DCG

昭和10年代の京浜港ドック



【展示内容】

- ・京浜港ドックについて
- ・横浜港建設の歴史
- ・現在の横浜港整備
- ・現在の京浜港ドックにおける実証試験

2018年

1月6日(土)～1月14日(日)

会場＝横浜みなと博物館特別展示室

開館時間＝10:00～17:00

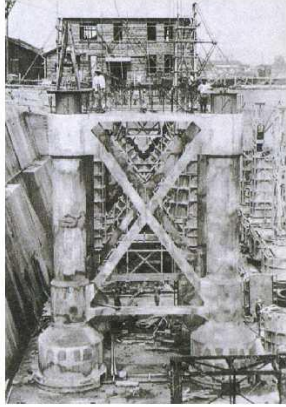
特別展示室入館料＝無料

※常設展は別途入館料が必要です。

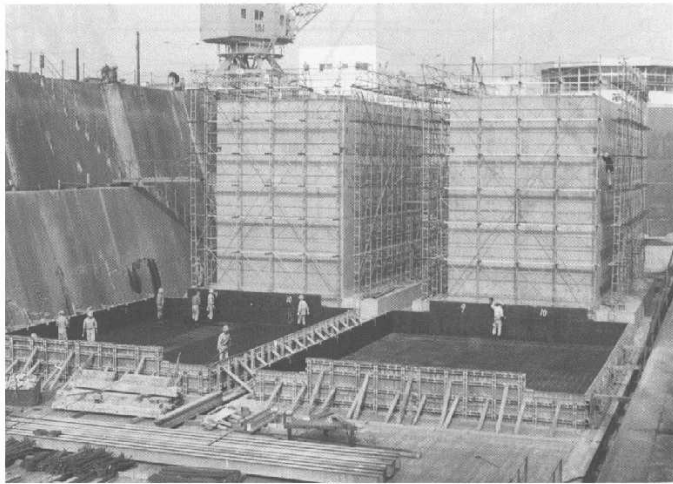
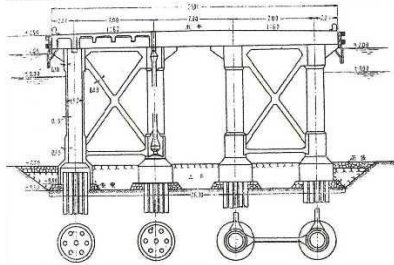
主催＝国土交通省関東地方整備局

後援＝横浜市港湾局 (一財)みなと総合研究財団

横浜港の発展を支えた 京浜港ドック 1926～



昭和3年に製作された横浜港高島ふ頭1号・2号棧橋



昭和50年代のケーソン製作状況



平成10年代のケーソン製作状況

・京浜港ドックは、横浜市神奈川区山内町に位置し、関東地方整備局の前身である内務省横浜土木出張所が、1922(大正11)年に横浜港第三期拡張工事の付帯施設として、当時の大型ケーソン築造のために着工し、1923(大正12)年の関東大震災を挟み、1926(大正15)年4月に竣工した施設である。

・現在は関東地方整備局京浜港湾事務所が管理し、大正15年からこれまでに約3,600函(個)ものコンクリート製ケーソンやブロックを製作し、横浜港・川崎港・横須賀港における防波堤や岸壁の整備に貢献し、港の発展を支えた施設である。

・現在、京浜港ドックは、実物大の模型実験が可能な実証試験フィールドであり、海洋・港湾新技術の早期の実用化を目指すための試験研究施設として、使用されている。2016(平成28)年からは、民間の新技術開発を促進するため、京浜港ドックを活用した実証試験の公募制度を導入し、産学官連携による実証試験を実施している。

京浜港ドック施設諸元				
長さ(m)	下幅(m)	ゲート幅(m)	深さ(m)	容量(m ³)
109.0	25.5	18.0	8.5	26,800



京浜港ドック位置図



- JR根岸線、市営地下鉄ブルーライン桜木町駅下車 徒歩5分
- みなとみらい線みなとみらい駅・馬車道駅下車 徒歩5分



横浜みなと博物館



取材申込書

※12月26日（火）18：00までにお申し込みください

国土交通省 関東地方整備局
港湾空港部 海洋環境・技術課 宛
FAX番号：045－211－0204
E-mail：suga-t83ab@mlit.go.jp

（1／6 「企画展：横浜港の発展を支えた京浜港ドック」説明会における取材）

報道機関名	
所属記者クラブ	
担当者名	
連絡先：部署等	
電話番号	
取材体制：人数	

連絡事項	
------	--

連絡事項欄は、適宜ご利用ください。

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

■問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局		
港湾空港部 海洋環境・技術課	課長	佐野 幸保
	係長	菅 崇
電話 045－211－7420		